

キャンパス散策(沖縄工業高等専門学校)



沖縄工業高等専門学校(沖縄高専)は、沖縄県、関係市町村及び産業界からの強い要請を受けて、2004年(平成16年)に開校しました。「人々に信頼され、開拓精神あふれる技術者の育成により、社会の発展に寄与する」ことを教育理念に掲げています。

本校では、機械システム工学科、情報通信システム工学科、メディア情報工学科、生物資源工学科の4学科(入学定員各40名)を設置しており、現在第3学年までの約500名の学生が学問に励んでいます。また、より高度な専門的知識と技術及び研究能力を教授する場として、2年間の専攻科を平成21年4月に開設することを計画しています。

自立発展型経済を目指す沖縄県においては、各界から専門性の高い創造性溢れる実践的な技術者が求められており、「豊かな人間性及び確固たる基礎能力と専門技術を身につけた、国際的にも活躍できる創造的実践技術者の育成」を目的とした本校にはきわめて大きな期待が寄せられております。

今後、学生一人ひとりが確かな技術力と夢を持てる学校づくりはもちろん、沖縄の地域社会に根を下ろした学校づくりを進め、教育と研究を通して沖縄の振興と発展に貢献できるように努力するとともに、広く世界に羽ばたく人材の育成を目指していきます。



校舎全景



教員研究室

【オープンな研究室】

本校では、学生と教員との距離を縮めるため、教員研究室の壁をガラス張りにしています。学生はいつでも教員の所在を確認することができ、学業面や生活面について気軽に相談することができます。



多読の授業風景

【外国語教育】

本校では国際化社会に対応するため外国語教育を重視し、特に英語では確固たる基礎力を養うためSSS(Start with Simple Stories)英語学習法に基づき多読・多聴の授業を行っています。

【学生相談室】

学生の相談に応じ、問題解決に必要な助言及び指導を行うことを目的とし、学生相談室を設置しています。教員6名、看護師1名と非常勤のカウンセラー2名(臨床心理士)の体制で、学生の相談に応じるだけでなく、学生や教職員を対象とした講演や研修等も行っています。非常勤のカウンセラーは1名が男性で週1日、もう1名が女性で月1日來校しています。学年進行の途中で学生数も毎年増えており、また進路、学習、学校・寮生活、メンタルな問題等、学生の悩みの種類も広がっているため、学生相談室でカウンセリングを受ける学生数も増えています。



学生相談室の様子



学生寮風景



学生寮の居室

【学生寮】

本校には420人を収容できる男子寮と、140人を収容できる女子寮があります。カードキー、防犯カメラ、赤外線センサーなどの警備設備のほか、当直教職員と警備員が寮内の安全を保持しています。

【レストラン】

晴れた日にはきれいな太平洋の眺めも楽しめるレストランは、全300席の寮生食堂のほか、教職員や寮生以外の学生のための一般食堂、売店があります。ほかに学生会室、和室があり、学生が集まる憩いの場所になっています。



昼食風景



ネットワーク管理室

【情報処理センター】

情報処理センターは、コンピュータ、ネットワーク、共有ファイルシステム、無線LANシステムなどの管理、サービスを行っています。本センターの施設として、IT教室、ネットワーク管理室があります。

【夢工場】

夢工場(実習工場)には、旋盤、アーク溶接などの材料加工の基礎から、高速マシンニングセンター、溶接ロボット、レーザー加工機などの最先端加工装置まで設置しています。また、本工場は創造・実践棟とLANで結ばれており、最先端の3次元CAD/CAM/CAE総合システムとリンクして、複雑形状部品を高効率に設計・性能予測・製作することができます。これらの設備・システムを有機的に活用して、本工場では材料加工の基礎から最先端までの高度教育が行えると同時に、産業界のニーズに応じて試作を行うことも可能であり、地域産業活性化と新産業創成支援を狙った産学連携のキーステーションとしての役割を果たすことが可能です。



工場での実習の様子



材料加工の実習

【図書館】

本校の図書館では情報学、工学、自然科学の専門書を中心として全国の高等専門学校関連資料、学術雑誌、新書・文庫本、DVD、CD-ROMなどを所蔵し、視聴覚ソフトについては館内のAVブースやメディアホールの大型スクリーンで視聴することができます。今後は、全国の高専・大学図書館、県内公共図書館との相互協力による資料提供、また地域・一般の方々への蔵書等の公開を推進していく予定です。



図書館カウンター

【体育施設】

体育施設には屋外運動場と体育館があり、授業やクラブ活動、スポーツレクリエーション大会などで利用しています。屋外運動場には、陸上競技場、多目的グラウンド（野球場）、テニスコートがあり、これらは夜間照明付きです。陸上競技場のフィールド内は天然芝でサッカーやラグビーをすることができます。体育館にはバスケットボールやバレーボールを行うアリーナや防音装置付きの格技場、最新の機器を備えたトレーニング場などがあります。これらの体育施設は学生生活を豊かにし、学生の発育成長と健康づくりに寄与しています。



体育館



ロボット製作に励む学生

【学生の活躍】

◆高専ロボコン九州沖縄地区大会で特別賞受賞

2005年11月に開催された、高専ロボコン九州沖縄地区大会で本校のロボコンチーム「琉球ハブ」が特別賞を受賞しました。初出場となった前大会に続き、2年連続の受賞となっています。経験も少ない1、2年の学生で構成された若いチームではありましたが、教職員の指導のもと日夜製作に励み、大会では場内を埋め尽くした観客を魅了しました。

◆企業主催の研究コンテストで3位入賞

2005年11月に開催された「ボーダフォン・モバイル・エコ・スクールアワード2005」（主催：ボーダフォン株式会社）において、本校から出場したチーム・うちな〜んちゅが3位に入賞しました。研究テーマは「航空機の離発着による騒音調査」で、携帯電話を利用したシステムの構築を目指しました。将来的には航空機以外の交通機関による騒音問題にも応用していくことが可能です。

◆「沖縄デジタル映像祭」優秀賞受賞

2005年12月に開催された、「沖縄デジタル映像祭2005」において、本校の学生が優秀賞を受賞しました。受賞したのは、自由に研究開発を進めることができる授業「創造研究」の一環として制作したアニメーション作品であり、制作から撮影まですべて学生が手がけました。



チーム・うちな〜んちゅ



受賞する学生